

令和4年度 国語科

教科	国語科	科目	古典演習	単位数	2	年次／コース	高校3年／SS理系
使用教科書							
副教材など	尚文出版 マーク試験のための基本練習 現代文10 尚文出版 マーク試験のための基本練習 古典10 尚文出版 共通テスト対策 国語完答32 新修 古典文法(京都書房) 出る順に学ぶ 頻出古文単語400(Z会出版)						

1. 担当者からのメッセージなど(学習方法など)

・高校3年次古典では古文・漢文の長文読解の練習を行います。2年次までに身につけた古文単語・古典文法・漢文句法をもとにして、長文読解の方法を学びます。なるべくたくさんの文章を読んで、今までに習った知識を確認することや、読めない理由は何か考えることを繰り返して読める文章の幅を徐々に広げましょう。

・入試問題は独特の形式を持っています。古典の授業では共通テストの形式に合わせて練習を繰り返します。3年生では読解の問題や複数資料を扱う問題など共通テストの問題形式に慣れることや、時間を意識しながら問題を解くことも大切な練習です。基本的に授業は演習形式ですので、問題演習をしながら共通テストに対応できるように実力を完成させましょう。

2. 学習の到達目標

古典文学を扱うことで、日本語の源流となった言語や文化について理解を深め、日本の古典文化に興味を持つことができる生徒を育てる。また、古典の文章を正確に読解するために必要な知識・技能を生かし、互いに協力しながら長文を正確に読解する過程で、主体的に思考する態度を養う。

3. 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	A: 関心・意欲・態度	B: 話す・聞く能力	C: 書く能力	D: 読む能力	E: 知識・理解
観点の趣旨	古典の文章を読み取るための基礎知識を積極的に身につけようと努力する。またその知識をもとにして積極的に古典を読み取る姿勢を示す。	文章読解をもとにした意見交換の場では、自分の解釈を述べるとともに、相手の意見を尊重して、正確な読解のために貢献することができる。	自分の考えを文章として正確に表現することができる。また、自ら考え、根拠を踏まえて表現することができる。	古文や漢文を、語句や文法の知識を応用して正確に読み取ることができる。また、省略や曖昧な表現が含まれた文章内容も読み取ることができる。	古典の読解に必要な古語や古典文法や、漢文の句法などの知識を理解習得することができる。
評価方法	定期考査 宿題・課題 リフレクション 授業姿勢の評価	この科目では扱わない	この科目では扱わない	定期考査 宿題・課題 リフレクション	定期考査 小テスト リフレクション
(成績割合) 定期考査 70% 成果物 30% [学年末に5段階の評定にまとめます]					

2 学 期	第1回 蜻蛉日記 蒙求	古文読解 漢文読解	○			○	○	A D積極的に古文・漢文の長文の内容を捉えようとする。 DE 文脈を基準にして「ものす」の意味を捉えることができる。	・問題演習 ・リフレクション ・定期考査
	第2回 平家物語 論語	古文読解 漢文読解	○			○		A D積極的に古文・漢文の長文の内容を捉えようとする。 D 複数の文章を総合して解答を導くことができる。	・問題演習 ・リフレクション ・定期考査
	第3回 多武峰少将 物語 詩話	古文読解 漢文読解	○			○	○	A D積極的に古文・漢文の長文の内容を捉えようとする。 E 「なむ」用法が理解できている。 E 受身の句法が定着している。	・問題演習 ・リフレクション ・定期考査
	第4回 枕草子 呻吟語	古文読解 漢文読解	○			○	○	A D積極的に古文・漢文の長文の内容を捉えようとする。 DE 敬語表現を理解しながら読解を進められる。 DE 否定の用法を理解して読解を進めることができる。	・問題演習 ・リフレクション ・定期考査
	文学史	文学史					○	E 近代の文学史の知識が定着できた。	・定期考査
	中間考査								
	第5回 山路の露 五雑俎	古文読解 漢文読解	○			○		A D積極的に古文・漢文の長文の内容を捉えようとする。 D 文脈を参照して和歌を解釈することができる。	・問題演習 ・リフレクション ・定期考査
	第6回 恵の旅笠 謝小岷伝	古文読解 漢文読解	○			○	○	A D積極的に古文・漢文の長文の内容を捉えようとする。 E 使役の知識をもとに正しく書き下し文に直すことができる。	・問題演習 ・リフレクション ・定期考査
	第7回 八雲御抄 言志録	古文読解 漢文読解	○			○	○	A D積極的に古文・漢文の長文の内容を捉えようとする。 DE 「る」の用法を理解して解釈を進めることができる。	・問題演習 ・リフレクション ・定期考査
	第8回 六代勝事記 伝習録	古文読解 漢文読解	○			○	○	A D積極的に古文・漢文の長文の内容を捉えようとする。 DE 反語の用法を理解して読解を進めることができる。	・問題演習 ・リフレクション ・定期考査
文学史	文学史					○	E 文学史の知識が定着できた。	・定期考査	

	期末考査								
2 学 期	センターテ スト過去問 演習	古文読解 漢文読解	○			○		A D積極的に古文・漢文の長文の内容を捉えようとする。 D 比較的読みやすい長文を読解することができる。	・問題演習 ・リフレク ション ・定期考査
	記述問題演 習	古文読解	○			○	○	A D積極的に古文の長文の内容を捉えようとする。 D E基礎知識を応用して長文の大意を捉えることができる。	
	中間考査								
	共通テスト 予想問題演 習	古文読解 漢文読問	○			○		A D積極的に物語展開を理解しようとする。 D 複数の文章を比較しながら読解を進めることができる。	・授業姿勢 ・リフレク ション ・定期考査
	期末考査								
3 学 期	入試演習								